



♪ みんなは一人のために 一人はみんなのために ♪ ～地域連携でよりよい学校、塩谷南那須地区づくり～

明るい笑顔で元気に「こんにちは。(^^)」この4月に塩谷南那須教育事務所長を拝命しましたあいさつと歌の大好きな鈴木博司(ひろじ)と申します。塩谷南那須地区の教育のさらなる充実・発展のために、誠心誠意努力していく所存ですので、どうぞよろしく願いいたします。今年度も引き続き**明るい教育事務所、使命感あふれる教育事務所、信頼される教育事務所**となるよう**所員一丸**となって努力して参ります。

今年度第1号の「ふれあい通信」発刊にあたりお話をさせていただきます。年度始めにあたり自身の思いを表す漢字一文字を「幸」とし、ディスクに掲示しました。本地区の子どもたちをはじめ、教職員の皆様、保護者の皆様、本地区の皆様が、**沢山幸せを感じられるよう最善を尽くしていきたい**と思っているからです。

特に子どもたち、教職員が**幼稚園や学校において幸せを感じる**のは、どのようなときでしょう。それはやはり子どもたちの**とびっきりの笑顔**が見られたとき、**感動し思わず涙が流れてしまう**ようなときと言えます。そのために学校や教育委員会などが、**どんな努力をしていくことが必要になる**のでしょうか。持っている**情報をできるだけ多くの人で共有し、具体的な方策や戦略を知恵を出し合**って**考え工夫し、全員で共通実践**することが求められます。常に「**よりよい学校」「進化し続ける学校**」づくりに向けて**努力し続ける**という心を、学校づくりに関係する**全ての人**が**強く思うことを大切に**していくことが重要になると思っています。

タイトルの始めに♪があるように、私が大好きな「**ともだちはいいもんだ**」の歌をお届けさせていただきましたが、「**みんなは一人のために、一人はみんなのために**」一人一人がどうあるべきかを考え、**地域連携を視点に、保護者をはじめ、地域の人、もの、ことをどうやって学校で活かしていくか工夫し、ベストを尽くしていくことを大切に**していただければと思っています。塩谷南那須地区の各幼稚園、小学校、中学校、高等学校が、**地域と一緒に**なってそれぞれ特色ある学校づくりのために**磨き続け、まぶしく輝き、さらに地域に信頼される学校**になることを祈念しています。地域連携については、特に当事務所ふれあい学習課が支援、連携に努めていますので、御活用いただければ幸いです。



ふれあい学習課職員紹介

所長補佐兼ふれあい学習課長
佐藤 寿
初めまして。この4月に参りました佐藤です。どうぞよろしく願いいたします。(右から2人目)

社会教育主事
加々美 仁実
教育事務所勤務4年目となりました。ステップアップの1年となるよう頑張ります！(左から1人目)



よろしく願いいたします！

社会教育主事 葛西 広行
ふれあい学習課勤務2年目を迎えました。皆さんの役に立てるよう努めますので、よろしく願いします。(左から2人目)

社会教育主事 黒尾 貴英
今年の4月に赴任しました。主に家庭教育を担当します。たくさんの方との出会いを大切にしたいと思います。(右から1人目)



未来を担う子どもたちのために…



今、社会構造や環境等の変化から子どもたちの規範意識や責任感の低下などが問題になっています。栃木県では、未来を担う子どもたちの健全育成を図るため、様々な施策を推進しています。今回は、その中から3つの取組を紹介します。

☆とちぎの子どもをみんなで育てよう運動☆

地域を挙げて、大人たちが相互に連携しながら子どもを育てていくことの大切さを訴えていくため、『うちの子・よその子・栃木の子、みんなで育てて明るい未来』をスローガンに、

- ・人に迷惑をかけることは「ダメ」と言おう。
- ・「あいさつ」の輪を広げよう。
- ・「本の時間」をつくろう。の3つの重点を掲げ、推進しています。

☆とちぎの子ども育成憲章☆

地域や家庭の教育力の低下が課題となっていることから「平成22年2月」に制定されました。大人が子どもを育てる役割と責任を果たしていくための具体的な指針を5つの条文によって示したものです。



☆毎月第3日曜日は「家庭の日」☆

家庭は、青少年の人格を形成する上で大きな役割を担う大切な場です。そこで、家族と一緒に過ごし、家庭の大切さについて考えるきっかけとするために規定しました。

県や市町、企業等、それぞれの立場から普及に向けた取組を行っています。「家庭の日」優待サービスも実施していますので、県のホームページで御確認ください。



子どもたちを取り巻く環境が急激に変化している昨今、未来を担う子どもたちを健やかに育むためには、学校、家庭、地域社会が連携し、一丸となって取り組むことが必要です。「親の背を見て子は育つ」と言いますが、まず、私たち大人が子どもたちの手本となるよう努めていきましょう！



知っていますか？ボランティアセンター



ボランティアをしてみた
いんだけど…。
どうすればいいの？

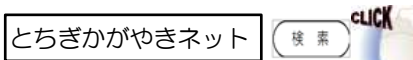


ボランティアさん
をお願いしたいん
だけど…。
誰か、やってくれ
る人はいないかな？

このようなことで、お困りの方はいませんか？

塩谷南那須教育事務所では、ボランティアに関わる相談を受け付けています。学校の授業やPTA活動、各市町の公民館講座等で、ボランティアとして協力してくれる人を探したい、また、特技や学習の成果を生かして、ボランティアとして活動したい等、御要望の際には、ぜひ教育事務所まで御連絡ください。

また、県では「とちぎかがやきネット」の中で、県内の情報を広く紹介していますので、こちらでもぜひ検索してみてください。



あ
と
が
き

6月15日は「県民の日」ですね。1873年のこの日に栃木県と宇都宮県が合併して、およそ今の県域の栃木県が成立しました。さて、栃木県と言えば・・・「栃木弁」。県で制作したドラマ「方言刑事」がおもしろいと話題です。『見なきゃ、あったらもんだ〜』の『こでらんねえ、おもしろさ』とのこと。いじやけちゃった時には、県のホームページからめくって、みんなで見たらいかんべ！？



塩谷南那須教育事務所
ふれあい学習課

TEL : 0287(43)0176

FAX : 0287(43)0535